

平成19年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況(連結)



平成18年7月31日

上場会社名 株式会社 九州親和ホールディングス

(コード番号: 8340 東証第一部・福証)

(URL <http://www.ksfg.co.jp/>)

代 表 者 代表取締役社長 荒木 隆繁

TEL: (0956)26-4105

問合せ先責任者 取締役総合企画グループマネージャー 相良 克巳

本開示資料に記載する四半期の数値は、監査法人による監査を受けておりません。

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

内容につきましては、資料P5の「4. 四半期財務情報作成のための基本となる事項」に記載しております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成19年 3 月期第 1 四半期財務・業績の概況 (平成18年 4 月 1 日 ~ 平成18年 6 月30日)

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(1) 経営成績 (連結) の進捗状況

	経 常 収 益		経 常 利 益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年 3 月期第 1 四半期	14,996	3.8	2,106	5.6	872	4.2
18年 3 月期第 1 四半期	15,593	7.3	2,231	56.9	910	23.1
(参考) 18年 3 月期	88,489	22.8	14,024	-	5,356	-

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
19年 3 月期第 1 四半期	2.20	1.76
18年 3 月期第 1 四半期	2.68	2.21
(参考) 18年 3 月期	15.48	12.21

(注) 経常収益、経常利益、四半期純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

(2) 財政状態 (連結) の変動状況

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率	1株当たり 純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年 3 月期第 1 四半期	2,459,008	92,275	3.5	135.00
18年 3 月期第 1 四半期	2,489,576	78,140	3.1	157.05
(参考) 18年 3 月期	2,552,154	92,665	3.6	146.03

(注) 1. 平成18年 3 月期第 1 四半期及び平成18年 3 月期につきましては、「純資産」の欄に、従来の「株主資本」を、「自己資本比率」の欄に「株主資本比率」を、「1株当たり純資産」の欄に、「1株当たり株主資本」をそれぞれ記載しております。

2. 「連結自己資本比率」(国内基準)については、8ページをご参照ください。

3. 「自己資本比率」は、「期末純資産の部合計 - 期末少数株主持分」を期末資産の部合計で除した比率であり、「銀行法第52条の25の規定に基づき連結自己資本比率の基準を定める件」(平成10年大蔵省告示第62号)に基づいて算出する連結自己資本比率ではありません。

(3) 平成19年 3 月期の連結業績予想 (平成18年 4 月 1 日 ~ 平成19年 3 月31日)

	経 常 収 益	経 常 利 益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中 間 期	31,700	1,300	800
通 期	65,200	5,200	2,200

(注) 平成18年 5 月24日に公表した当中間期及び当通期の連結業績予想に変更はございません。なお、上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって、これらの予想数値と異なる結果となる可能性があります。

【添付資料】

1. (要約)四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当四半期(A) (平成19年3月期 第1四半期末)	前年同四半期(B) (平成18年3月期 第1四半期末)	増 減 (A) - (B)	(参考) 平成18年3月期末
	金 額	金 額	金 額	金 額
(資 産 の 部)				
現 金 預 け 金	40,995	84,807	43,812	90,419
コ ー ル ロ ー ン 及 び 買 入 手 形	115,066	81,026	34,040	94,584
債 券 貸 借 取 引 支 払 保 証 金	689	-	689	-
買 入 金 銭 債 権	40	47	7	37
商 品 有 価 証 券	723	642	81	109
金 銭 の 信 託	6,770	3,000	3,770	6,727
有 価 証 券	649,515	555,859	93,656	602,598
貸 出 為 替 金	1,611,915	1,721,891	109,976	1,718,946
外 国 他 為 替 資 産	1,760	3,122	1,362	1,426
そ の 他 不 動 産	18,708	13,818	4,890	18,240
有 形 固 定 資 産	-	54,568	-	52,513
無 形 固 定 資 産	48,570	-	-	-
繰 上 延 税 金	1,026	-	-	-
支 払 引 当 金	27,395	28,857	1,462	26,414
貸 倒 引 当 金	26,911	30,445	3,534	28,984
資 産 の 部 合 計	91,081	88,512	2,569	88,847
(負 債 の 部)				
預 渡 性 預 金	2,153,024	2,250,925	97,901	2,136,644
譲 渡 先 勘 定 金	65,011	54,159	10,852	46,622
債 券 貸 借 取 引 受 入 担 保 金	515	1,662	1,147	-
借 入 金	63,926	38,243	25,683	186,385
外 国 為 替 債 権	13,489	11,295	2,194	14,802
社 会 的 負 債	6	19	13	21
そ の 他 引 当 金	15,000	-	15,000	15,000
賞 与 引 当 金	15,234	10,186	5,048	11,396
退 職 給 付 引 当 金	236	131	105	896
連 結 調 整 勘 定 金	13,327	14,233	906	13,611
支 払 承 諾	48	66	18	53
負 債 の 部 合 計	26,911	30,445	3,534	28,984
(少 数 株 主 持 分)				
少 数 株 主 持 分	-	65	-	5,069
(資 本 の 部)				
資 本 金	-	35,134	-	44,318
資 本 剰 余 金	-	34,798	-	43,966
利 益 剰 余 金	-	1,227	-	3,217
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	-	9,958	-	1,392
自 己 株 式	-	523	-	229
資 本 の 部 合 計	-	78,140	-	92,665
負 債 、 少 数 株 主 持 分 及 び 資 本 の 部 合 計	-	2,489,576	-	2,552,154
(純 資 産 の 部)				
株 主 資 本				
資 本 金	44,318	-	-	-
資 本 剰 余 金	43,965	-	-	-
利 益 剰 余 金	3,715	-	-	-
自 己 株 式	231	-	-	-
株 主 資 本 合 計	91,767	-	-	-
評 価 ・ 換 算 差 額 等				
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	4,563	-	-	-
評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	4,563	-	-	-
少 数 株 主 持 分	5,071	-	-	-
純 資 産 の 部 合 計	92,275	-	-	-
負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	2,459,008	-	-	-

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. (要約)四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当四半期(A) (平成19年3月期 第1四半期)	前年同四半期(B) (平成18年3月期 第1四半期)	増 減 (A) - (B)	(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額	金 額
経 常 収 益	14,996	15,593	597	88,489
資 金 運 用 収 益	12,340	12,909	569	50,412
(うち貸出金利息)	(10,008)	(11,316)	(1,308)	(43,227)
(うち有価証券利息配当金)	(2,227)	(1,578)	(649)	(7,057)
役 務 取 引 等 収 益	2,223	2,070	153	8,596
そ の 他 業 務 収 益	200	328	128	13,146
そ の 他 経 常 収 益	232	284	52	16,333
経 常 費 用	12,889	13,362	473	74,465
資 金 調 達 費 用	1,369	757	612	4,128
(うち預金利息)	(331)	(383)	(52)	(1,318)
役 務 取 引 等 費 用	809	825	16	3,327
そ の 他 業 務 費 用	167	69	98	263
営 業 経 費	8,105	7,622	483	30,502
そ の 他 経 常 費 用	2,437	4,087	1,650	36,243
経 常 利 益	2,106	2,231	125	14,024
特 別 利 益	161	357	196	2,373
特 別 損 失	82	1,630	1,548	2,179
税金等調整前四半期(当期)純利益	2,185	958	1,227	14,218
法人税、住民税及び事業税	1,311	46	1,265	612
法 人 税 等 調 整 額	-	-	-	8,244
少 数 株 主 利 益	1	1	0	5
四 半 期 (当 期) 純 利 益	872	910	38	5,356

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 平成18年3月期第1四半期及び平成19年3月期第1四半期の法人税等調整額は、法人税、住民税及び事業税に含めて表示しております。

3.(要約)四半期連結株主資本等変動計算書

当四半期(平成19年3月期第1四半期)

(単位:百万円)

	株主資本					評価・換算差額等		少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計		
前連結会計年度末残高	44,318	43,966	3,217	229	91,272	1,392	1,392	5,069	97,735
当四半期中の変動額									
剰余金の配当			375		375				375
四半期純利益			872		872				872
自己株式の取得				3	3				3
自己株式の処分		0		1	1				1
株主資本以外の項目の当四半期中の変動額(純額)						5,956	5,956	1	5,955
当四半期中の変動額合計	-	0	497	2	495	5,956	5,956	1	5,460
当四半期末残高	44,318	43,965	3,715	231	91,767	4,563	4,563	5,071	92,275

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

4. 四半期財務情報作成のための基本となる事項

当社は、中間（連結）財務諸表等の作成基準をベースに、以下のとおり投資者等の利害関係者の判断を大きく誤らせない範囲で一部「簡便な手続き」を採用して四半期業績の概況を作成しております。

【簡便な手続きの内容】

- (1) 貸倒引当金につきましては、平成18年3月末の自己査定結果をベースに、当第1四半期中に倒産、不渡り、廃業等の客観的な事実があった債務者について債務者区分を見直すなど暫定的に算出した債務者区分により平成18年6月末時点での債権残高を算出し、平成18年3月末時点において適用した貸倒実績率等に基づいて計上しております。
- (2) 当第1四半期の税金費用につきましては、簡便的に法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しており、法人税等調整額は法人税、住民税及び事業税に含めて表示しております。

5. 表示方法の変更

会社法の施行（平成18年5月1日）及び銀行法施行規則別紙様式の改正に伴い、当四半期から以下のとおり勘定科目を一部変更しております。

- (1) 「動産不動産」は、「有形固定資産」、「無形固定資産」又は「その他資産」に区分して表示しております。
- (2) 「その他資産」に含めて表示していたソフトウェアは、「無形固定資産」に含めて表示しております。

6. セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

連結会社は銀行業以外の事業を一部で営んでおりますが、それらの事業の全セグメントに占める割合が僅少であるため、事業の種類別セグメント情報は記載しておりません。

【所在地別セグメント情報】

在外支店及び在外子会社がないため、所在地別セグメント情報は記載しておりません。

以 上

平成18年度第1四半期決算 説明資料

1. 平成18年度第1四半期損益概況（親和銀行単体）

- ・平成18年度第1四半期までのコア業務純益は41億円、経常利益は20億円となりました。
また、四半期純利益は7億円となり、概ね計画に沿って推移しております。

（単位：億円）

	平成18年度 第1四半期	増減	平成17年度 第1四半期	（参考） 平成17年度
業務粗利益	122	15	137	649
資金利益	109	14	123	467
役務取引等利益	12	1	11	48
その他業務利益	0	2	2	134
（うち国債等債券関係損益）	（1）	（1）	（2）	（17）
経費（除く臨時処理分）	79	4	75	300
コア業務純益	41	18	59	216
一般貸倒引当金繰入額	-	-	-	32
業務純益 [223]	43	19	62	317
臨時損益	22	17	39	194
うち不良債権処理額	21	18	39	312
（貸倒償却引当費用 + ）	（21）	（18）	（39）	（344）
うち株式等関係損益	-	0	0	120
経常利益 [50]	20	2	22	122
特別損益	0	17	17	5
税引前四半期（当期）純利益	19	15	4	116
税金費用	11	15	4	65
四半期（当期）純利益 [20]	7	2	9	50

（注）1. 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

2. コア業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額－国債等債券関係損益－住宅ローン証券化譲渡益

3. 税金費用＝法人税、住民税及び事業税＋法人税等調整額

4. [] は、平成18年5月24日に公表した平成18年度通期予想

２．「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」

- ・平成18年６月末の「金融再生法開示債権(銀行単体＋分割子会社)」は、18年３月末比30億円減少し、1,869億円となりました。なお、分割子会社とは、(株)親和銀行から会社分割により設立された子会社である親和コーポレート・パートナーズ(株)であります。

(１) 親和銀行単体＋分割子会社

	(単位：億円)		(参考) (単位：億円)
	平成18年６月末	平成17年６月末	平成18年３月末(実績)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	299	417	269
危険債権	967	915	1,010
要管理債権	603	622	621
合 計	1,869	1,954	1,899

(注) 上記の各四半期末計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第４条に規定する各債権のカテゴリーにより分類しておりますが、集計方法については以下の点につき年度末に開示する計数とは異なるため、計数は連続しておりません。

- 各四半期末の「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」および「危険債権」の金額は、それぞれ各年３月末時点における金額(債務者区分()残高)をベースとし、各年３月末から６月末までに倒産、不渡り、廃業等の客観的な事実があった債務者について、当行の定める自己査定基準に基づき債務者区分の見直しを行ない、債務者区分が下方に変更になったと認められる債務者に対する債権額を新たに加算、または「危険債権」を減額し「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」を加算しております。
また、各四半期末については、当該四半期中の実行・回収等の変動を勘案しております。

債務者区分との関係

- ・破産更生債権及びこれらに準ずる債権(実質破綻先、破綻先の債権)
- ・危険債権(破綻懸念先の債権)
- ・要管理債権(要注意先のうち、元本又は利息の支払いが３カ月以上延滞しているか、又は貸出条件を緩和している債権)

- 各四半期末の「要管理債権」の金額は、同様に、各年３月末時点における金額をベースとし、同年３月末から６月末の間に正常先、要注意先の債務者に対する債権のうち新たに３カ月以上延滞となった債権、新たに貸出条件を緩和したことを確認している債権を加算し、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」および「危険債権」に変更になった金額を減算しております。
また、各四半期末については、当該四半期中の実行・回収等の変動を勘案しております。

(２) 親和銀行単体

	(単位：億円)		(参考) (単位：億円)
	平成18年６月末	平成17年６月末	平成18年３月末(実績)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	207	417	177
危険債権	798	915	840
要管理債権	603	622	621
合 計	1,608	1,954	1,637

(3) 親和銀行連結

	(単位：億円)		(参考) (単位：億円)
	平成18年 6 月末	平成17年 6 月末	平成18年 3 月末(実績)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	299	417	269
危険債権	967	915	1,010
要管理債権	603	622	621
合 計	1,869	1,954	1,900

(4) 九州親和ホールディングス連結

	(単位：億円)		(参考) (単位：億円)
	平成18年 6 月末	平成17年 6 月末	平成18年 3 月末(実績)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	301	419	271
危険債権	967	915	1,010
要管理債権	603	622	621
合 計	1,871	1,956	1,902

3 . 自己資本比率 (国内基準・九州親和ホールディングス連結)

・平成18年 9 月末の連結自己資本比率は、18年 3 月末と同水準の8.5%程度を予想しております。

	平成18年 9 月末(予想値)	(参考) 平成18年 3 月末(実績)
連結自己資本比率	8.5%程度	8.55%
連結Tier 比率	6.5%程度	6.49%

(注) 上記予想値は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い変動することがあります。

4. 時価のある有価証券の評価差額（親和銀行連結）

・平成18年6月末における有価証券の評価差額は、株式相場の下落および国内外金利の上昇等により、18年3月末比69億円減少し、32億円の評価損となりました。

○ 評価差額

	(単位：億円)				(参考) (単位：億円)			
	平成18年6月末				平成17年6月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額		
		うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	6,368	32	98	131	5,451	164	179	14
株式	241	66	74	7	455	95	103	7
債券	4,467	64	6	71	4,131	62	62	0
その他	1,658	34	17	51	864	6	13	7

(注) 1. 各四半期末の「評価差額」および「含み損益」は、それぞれ各四半期末時点の帳簿価額と時価との差額を計上しております。

2. 満期保有目的の債券、子会社・関連会社株式に係る含み損益は該当ありません。

5. デリバティブ取引（親和銀行連結）

(1) 金利関連取引

区分	種類	(単位：億円)			(参考) (単位：億円)		
		平成18年6月末			平成17年6月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
取引所	——	-	-	-	-	-	-
店頭	金利スワップ	16	0	0	50	1	1
	その他	-	-	-	-	-	-
	合 計			0			1

(2) 通貨関連取引

区分	種類	(単位：億円)			(参考) (単位：億円)		
		平成18年6月末			平成17年6月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
取引所	通貨先物	-	-	-	-	-	-
店頭	通貨スワップ	399	3	3	304	2	2
	為替予約	55	0	0	18	0	0
	通貨オプション	-	-	-	-	-	-
	合 計			3			1

(3) 株式関連取引

該当ありません。

(4) 債券関連取引

該当ありません。

(5) 商品関連取引

該当ありません。

(6) クレジットデリバティブ取引

区分	(単位：億円)			(参考) (単位：億円)		
	平成18年6月末			平成17年6月末		
	契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
店 頭	10	0	0	10	0	0
合 計			0			0

6. 預金等・貸出金の残高(親和銀行単体)

- ・預金等は、個人及び公金預金の増加を主因に、平成18年3月末比346億円増加し、2兆2,233億円となりました。
- ・貸出金は、法人及び公金の季節的な資金需要の減少等により、平成18年3月末比1,070億円減少し、1兆5,877億円となりました。

	(単位：億円)			(参考)	(単位：億円)
	平成18年6月末	平成18年3月末比	平成17年6月末比	平成18年3月末	平成17年6月末
預金等(譲渡性預金含む)	22,233	346	838	21,887	23,071
うち流動性預金	10,477	30	148	10,447	10,625
うち定期性預金	11,756	316	690	11,440	12,446
うち個人預金	15,095	202	538	14,893	15,633
うち個人以外預金	7,137	144	301	6,993	7,438
貸出金	15,877	1,070	1,364	16,947	17,241
うち中小企業等	12,982	787	2,199	13,769	15,181
うち住宅ローン	1,491	52	1,338	1,439	2,829

(注) 譲渡性預金は定期性預金に含めて記載しております。

7. 預り資産（親和銀行単体）

・預り資産は、平成18年3月末比86億円増加し、1,556億円となりました。

	(単位：億円)			(参考)	(単位：億円)
	平成18年6月末	平成18年3月末比	平成17年6月末比	平成18年3月末	平成17年6月末
預り資産	1,556	86	667	1,470	889
投資信託	551	15	260	536	291
個人年金保険	416	19	165	397	251
公共債	582	56	248	526	334
外貨預金	5	4	6	9	11

８．親和銀行財務諸表

(１) 経営指標等

株式会社 親和銀行

			当四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	(参考) 平成18年3月期
連結経営成績	経常収益	百万円	14,939	15,687	86,437
	経常利益	百万円	2,020	2,307	12,155
	四半期(当期)純利益	百万円	771	931	5,140
	1株当たり四半期(当期)純利益	円	1.82	3.04	14.81
	潜在株式調整後 1株当たり四半期(当期)純利益	円	1.61	2.25	11.97
連結財政状態	総資産	百万円	2,482,965	2,513,490	2,576,149
	純資産	百万円	99,479	86,762	99,772
	自己資本比率	%	3.8	3.5	3.9
	1株当たり純資産	円	172.48	185.09	185.97

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 平成18年3月期第1四半期及び平成18年3月期につきましては、「純資産」の欄に、従来の「株主資本」を、「自己資本比率」の欄に「株主資本比率」を、「1株当たり純資産」の欄に、「1株当たり株主資本」をそれぞれ記載しております。

3. 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除した比率であり、「銀行法第14条の2の規定に基づき自己資本比率の基準を定める件」(平成5年大蔵省告示第55号)に基づいて算出する連結自己資本比率ではありません。

(2) (要約)四半期連結貸借対照表

株式会社 親和銀行

(単位:百万円)

科 目	当四半期(A) (平成19年3月期 第1四半期末)	前年同四半期(B) (平成18年3月期 第1四半期末)	増 減 (A) - (B)	(参考) 平成18年3月期末
	金 額	金 額	金 額	金 額
(資 産 の 部)				
現金預け金	40,990	84,806	43,816	90,417
コールローン及び買入手形	115,066	81,026	34,040	94,584
債券貸借取引支払保証金	689	-	689	-
買入金銭債権	40	47	7	37
商品有価証券	723	642	81	109
金銭の信託	6,770	3,000	3,770	6,727
金価の証	649,508	555,884	93,624	602,619
有貸出金	1,611,945	1,721,993	110,048	1,718,963
外国の為替	1,760	3,122	1,362	1,426
その他不動資産	17,518	12,973	4,545	17,086
有形固定資産	-	68,939	-	66,776
無形固定資産	62,719	-	-	-
繰延税金資産	1,024	-	-	-
繰延税金負債	37,999	38,786	787	36,891
繰延税金負債	18	25	7	20
繰延税金負債	26,911	30,445	3,534	28,984
繰延税金負債	90,720	88,203	2,517	88,494
資産の部合計	2,482,965	2,513,490	30,525	2,576,149
(負 債 の 部)				
預渡性預金	2,155,447	2,252,722	97,275	2,139,299
譲渡性預金	65,011	54,159	10,852	46,622
売現先勘定	515	1,662	1,147	-
債券貸借取引受入担保金	63,926	38,243	25,683	186,385
借外国為替	13,489	11,295	2,194	14,802
外社との他負債	6	19	13	21
社賞与引当金	15,000	-	15,000	15,000
その賞与引当金	15,075	9,943	5,132	11,229
退職給付引当金	227	127	100	860
再評価に係る繰延税金負債	11,526	12,100	574	11,728
再評価に係る繰延税金負債	16,346	15,989	357	16,422
支払承諾	26,911	30,445	3,534	28,984
負債の部合計	2,383,486	2,426,710	43,224	2,471,357
(少 数 株 主 持 分)				
少数株主持分	-	18	-	5,018
(資 本 の 部)				
資本剰余金	-	20,915	-	30,213
資本剰余金	-	18,144	-	27,442
利益剰余金	-	13,809	-	17,195
土地再評価差額金	-	23,559	-	22,261
その他有価証券評価差額金	-	10,333	-	2,659
資本の部合計	-	86,762	-	99,772
負債、少数株主持分及び資本の部合計	-	2,513,490	-	2,576,149
(純 資 産 の 部)				
株主資本				
資本剰余金	30,213	-	-	-
資本剰余金	27,442	-	-	-
利益剰余金	17,888	-	-	-
株主資本合計	75,544	-	-	-
評価・換算差額等				
その他有価証券評価差額金	3,236	-	-	-
土地再評価差額金	22,152	-	-	-
評価・換算差額等合計	18,915	-	-	-
少数株主持分	5,018	-	-	-
純資産の部合計	99,479	-	-	-
負債及び純資産の部合計	2,482,965	-	-	-

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(3) (要約)四半期連結損益計算書

株式会社 親和銀行

(単位：百万円)

科 目	当四半期(A) (平成19年3月期 第1四半期)	前年同四半期(B) (平成18年3月期 第1四半期)	増 減 (A) - (B)	(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額	金 額
経 常 収 益	14,939	15,687	748	86,437
資 金 運 用 収 益	12,428	13,138	710	51,003
(うち貸出金利息)	(9,994)	(11,305)	(1,311)	(43,181)
(うち有価証券利息配当金)	(2,329)	(1,817)	(512)	(7,696)
役 務 取 引 等 収 益	2,085	1,929	156	8,023
そ の 他 業 務 収 益	200	328	128	13,721
そ の 他 経 常 収 益	225	291	66	13,689
経 常 費 用	12,919	13,380	461	74,282
資 金 調 達 費 用	1,368	756	612	4,125
(うち預金利息)	(331)	(383)	(52)	(1,319)
役 務 取 引 等 費 用	809	796	13	3,218
そ の 他 業 務 費 用	167	69	98	259
営 業 経 費	8,138	7,705	433	30,784
そ の 他 経 常 費 用	2,434	4,052	1,618	35,895
経 常 利 益	2,020	2,307	287	12,155
特 別 利 益	159	365	206	2,400
特 別 損 失	206	2,128	1,922	2,812
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,973	544	1,429	11,743
法人税、住民税及び事業税	1,201	387	1,588	503
法人税等調整額	-	-	-	6,098
少数株主利益	0	0	0	0
四 半 期 (当 期) 純 利 益	771	931	160	5,140

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 平成18年3月期第1四半期及び平成19年3月期第1四半期の法人税等調整額は、法人税、住民税及び事業税に含めて表示しております。

(4)(要約) 四半期連結株主資本等変動計算書

当四半期 (平成19年3月期第1四半期)

株式会社 親和銀行

(単位 : 百万円)

	株主資本				評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計	その他 有価証券 評価 差額金	土地 再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
前連結会計年度末残高	30,213	27,442	17,195	74,851	2,659	22,261	24,921	5,018	104,791
当四半期中の変動額									
剰余金の配当			187	187					187
四半期純利益			771	771					771
土地再評価差額金取崩額			109	109					109
株主資本以外の項目の当 四半期中の変動額(純額)					5,896	109	6,005	0	6,005
当四半期中の変動額合計	-	-	692	692	5,896	109	6,005	0	5,312
当四半期末残高	30,213	27,442	17,888	75,544	3,236	22,152	18,915	5,018	99,479

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

以 上